



※オープン価格の製品は標準価格を定めておりません。

モデル名		dynabook K60/FW		
型番/本体標準価格		A6K1FWT8111A	A6K1FWT8311A	A6K1FWT4311A
		オープン価格		
プレインストールOS		Windows 11 Pro 64ビット (※1)(※2)		
CPU		インテル® Pentium® Silver N5030 プロセッサ		
動作周波数		1.10GHz(バースト周波数3.10GHz)		
キャッシュメモリ		4MB		
メモリ		8GB(※3)		4GB(※3)
仕様		LPDDR4-2400対応		
メモリ専用スロット		0スロット(交換・増設不可)		
表示機能		タッチパネル付き 10.1型 WXGA 広視野角 TFTカラー LED液晶 (省電力LEDバックライト)1,280×800ドット(※7)(※8)(※10)		
グラフィック アクセラレーター(※15)		インテル® UHD グラフィックス 605 (CPUに内蔵)		
入力装置		タッチパネル ペン(オプション) キーボード (キーボードドック接続時)		
		静電容量式(マルチタッチ対応) アクティブ静電結合方式(専用充電式アクティブ静電ペン) 84キー(JIS配列準拠)キーピッチ:17mm(※17)、キーストローク:1.2mm		
補助記憶装置		128GB フラッシュメモリ(※18)	64GB フラッシュメモリ(※18)	
通信機能		IEEE802.11a/n/ac(867Mbps)+b/g準拠(WPA™/WPA2™対応、WEP対応、AES対応、TKIP対応)(※29)		
		Bluetooth®(※22)(※24) Bluetooth®ワイヤレステクノロジーVer5.1準拠(※25)(※26)		
Webカメラ		フロント:有効画素数 約200万画素 / リア:有効画素数 約500万画素		
サウンド機能(※30)		ステレオスピーカー、モノラルマイク		
カードトレイ(※32)		1トレイ/microSDメモリカード用/SIMカード用(LTE選択時に使用)		
インターフェース		タブレット	USB 3.1 (Gen1) Type-Cコネクタ×1(※59)、マイク入力/ヘッドホン端子×1(※55)	
		キーボードドック 接続時	USB2.0 Type-A コネクタ×2(※60)	
センサー		加速度センサー		
セキュリティチップ		インテル® PTT		
電源		リチウムポリマー(バッテリーパック)、タブレットに内蔵(※38)(※39)		
駆動時間		JEITA/バッテリー動作時間 測定法 Ver.2.0	約16.0時間(※40)	
充電時間		約3.0時間(電源OFF時)/約3.0~10.0時間(電源ON時)(※41)		
ACアダプター		AC100V~240V、50/60Hz(※43)		
標準消費電力(※44)(最大)		約6W(45W)		
省エネ法に基づく エネルギー消費効率(※45)		10区分11.8kWh(92%) 🌱	10区分11.8kWh(86%) 🌱	
環境条件		温度5~35℃、湿度20~80%(ただし、結露しないこと)(※47)		
環境性能レーティング(※48)		★★★ V14		
外形寸法 (突起部含まず)		タブレット	約249.0(幅)×178.0(奥行)×9.7(高さ)mm	
		キーボードドック 接続時	約249.0(幅)×186.7(奥行)×18.7(高さ)mm	
質量(※50)		タブレット:約610g キーボードドック接続時:約1,180g		
主な付属品		ACアダプター、電源コード、取扱説明書(マニュアル)、保証書 他		
保証		1年保証(引取修理・海外保証(制限付)1年)		

※カスタムメイドサービスで選択していた構成によって、値は異なります。 ※注釈はP.61をご覧ください。 ※画面はハメコみ合成です。



- *1. プレインストールされているOSをサポートします。
- *2. Windows 11のバージョンアップに伴って、一部のデバイスや機能が正しく動作しなくなる可能性があります。
- *3. メモリは交換・増設はできません。
- *4. 本体の構造上、お客様ご自身でメモリの交換・増設はできません。交換・増設が必要な場合は、営業担当までご相談ください。
- *5. メモリを2枚装着した場合、デュアルチャネルに対応します。容量が異なるメモリを装着した場合は、少ないメモリに合わせた容量までデュアルチャネル動作となり、容量差分がシングルチャネル動作となります。
- *6. メモリを最大容量まで増設する場合は、あらかじめ出荷時に装着されているメモリを取りはずす必要があります。
- *7. TFTカラー液晶ディスプレイは、非常に高度な技術を使用して作られています。非点灯、密時点灯などの表示(画素)が存在することがあります(有効ドット数の割合は99.99%以上です。有効ドット数の割合とは対応するディスプレイの表示しうる全ドット数のうち、表示可能なドット数の割合)です。また、見る角度や温度変化によって色むらや明るさのむらが見える場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- *8. 液晶ディスプレイは特性上、外光が映りこむ場合があります。置き場所や角度を調整してご使用ください。輝度はお好みによって調整してご使用ください。
- *9. 表示可能な解像度はディスプレイにより異なります。
- *10. 横表示の場合。
- *11. 1,920×1,200ドットは、Reduced Blanking対応の外部ディスプレイでのみ表示可能です。
- *12. 映像機器との接続には、市販の**HDMI**の表示があるHDMIケーブルをご使用ください。1,920×1,080ドット以上の映像信号を出力する場合は、ハイビットHDMIケーブルをご使用ください。対応機器すべての動作を保証するものではありません。また、コンテンツ保護処理された映像や音声をHDMI端子を使用し出力する上は、 HDCPに対応したディスプレイを使用してください。コンテンツ保護処理された映像や音声を本体内蔵ディスプレイと同時に再生することはできません。
- *13. USB Type-C™アダプタのRGBコネクタとHDMI出力端子を同時に使用することはできません。
- *14. タッチパネル付き13.3型FHD選択時はバッテリーとなります。
- *15. グラフィックアクセラレーターの性能はバッテリー駆動時より、ACアダプター接続時に、より高い性能が発揮されます。
- *16. メモリを増設して、デュアルチャネル対応となった場合、インテル® Iris™ Xeグラフィックスとなります。
- *17. キーによっては、キーバックが異なる場合があります。
- *18. 1GBを10倍バイトで算出しています。すべての領域はNTFSで設定されています。
- *19. 詳細は「光学ドライブ仕様」をご覧ください。
- *20. Cドライブ以外の容量は、リカバリ領域として使用しています。
- *21. 出荷時、デバイスの暗号化が有効になっています。
- *22. 無線通信距離は、周辺の電波環境、障害物、設置環境、ソフトウェアなどにより影響を受ける場合があります。
- *23. 5GHz帯無線LANは、W52/W53/W56に対応しています。電波法令により、5GHz(W52/W53)および6GHz(LPI)の使用は屋内のみに制限されています(5.2GHz帯高出力データ通信システムの基地局や中継局との通信を除く)。2.4GHz帯無線LANで使用できるチャンネルは1~13chです。IEEE802.11ax準拠のモードならびに、IEEE802.11ac/IEEE802.11n準拠のモードで通信を行うためには、セキュリティをWPA™(AES)/WPA2™(AES)/WPA3™(AES)に設定する必要があります。
- *24. 対応しているプロファイルは「Bluetooth®対応プロファイル」をご覧ください。
- *25. 2.4GHz帯の無線LANが近距離で使用されると通信速度の低下または通信エラーが発生する可能性があります。
- *26. Bluetooth® Version 1.1、1.2、2.0、2.0+EDR、2.1、2.1+EDR、3.0、4.0、4.1、4.2、5.0、5.1対応機器との通信が可能です。すべてのBluetooth®対応機器の動作を保証するものではありません。Bluetooth®のバージョンは、OSのアップデートにより更新される場合があります。
- *27. 音声通話には対応していません。
- *28. 5GHz帯無線LANは、W52/W53/W56に対応しています。W52/W53は電波法令により屋外で使用することはできません。2.4GHz帯無線LANで使用できるチャンネルは1~13chです。IEEE802.11ax準拠のモードならびに、IEEE802.11ac/IEEE802.11n準拠のモードで通信を行うためには、セキュリティをWPA™(AES)/WPA2™(AES)に設定する必要があります。
- *29. 5GHz帯無線LANは、W52/W53/W56に対応しています。W52/W53は電波法令により屋外で使用することはできません。2.4GHz帯無線LANで使用できるチャンネルは1~13chです。IEEE802.11ax準拠のモードならびに、IEEE802.11n準拠のモードで通信を行うためには、セキュリティをWPA™(AES)/WPA2™(AES)に設定する必要があります。
- *30. キャプチャソフトなどを使用して、本製品で再生中の音声を録音することはできません。
- *31. ステレオ録音できない場合があります。
- *32. 詳細は「ブリッジメディア/SDカードスロット仕様(最大容量)」をご覧ください。
- *33. Thunderbolt™ 4(USB4™)規格に対応しています。対応機器すべての動作を保証するものではありません。
- *34. USB1.1/2.0/3.0/3.1(Gen1)/3.2(Gen1)対応、USB周辺機器すべての動作を保証するものではありません。
- *35. USB3.2(Gen2)(10Gbps、5V/3A)規格に対応し、対応機器すべての動作を保証するものではありません。
- *36. USB3.2(Gen2)(10Gbps、5V/2A)規格に対応し、対応機器すべての動作を保証するものではありません。
- *37. 顔認証センサーを選択した場合は、有効画素数約92万画素のWebカメラが搭載されています。
- *38. バッテリーパックは消耗品です。
- *39. 本製品にはバッテリーパックが内蔵されていますが、お客様ご自身での取りはずしや交換はできません。バッテリーパックが寿命などで交換が必要な場合は、営業担当へご相談ください。バッテリーパックの交換は、保証期間内でも有料になります。
- *40. 一般社団法人電子情報技術産業協会の「JEITAバッテリー動作時間測定法(Ver.2.0)」(https://home.jeita.or.jp/cgi-bin/page/detail.cgi?m=84&c=14)に基づいて測定し、ただし、実際の動作時間は使用環境および設定などにより異なります。バッテリー動作時間の測定方法については、dynabook.comのサポート情報(https://dynabook.com/assistpc/index_j.htm)をご確認ください。
- *41. バッテリー充電時間は、使用環境により異なります。
- *42. 本体の動作状況により、バッテリーが充電されず、バッテリーの充電量が減少し充電完了しない場合があります。
- *43. 付属の電源コードは、日本の法令・安全規格に適合しております。その他の国・地域で使用される場合には、当該国・地域の法令・安全規格に適合した電源コードをお買い求めのうえ、ご使用ください。
- *44. OS起動後、アイドル状態、ディスプレイ輝度最大、バッテリー充電なし、周辺機器接続なしでの消費電力です。
- *45. エネルギー消費効率とは、JIS C62623(2014)に規定する方法により測定した年間消費電力率です。目標年度2022年度で表示しております。省エネルギー基準達成率の表示語AAは達成率100%以上、110%未満、AAは達成率110%以上、140%未満、AAは達成率140%以上を示します。
- *46. ビークシフト機能をご利用の場合、自動的にバッテリー駆動に切り替わり、CPUやグラフィックアクセラレーターの性能が十分に発揮されない場合があります。映像や音楽を視聴する場合、ビークシフト機能を一時的に無効にすることをおすすめします。
- *47. 環境条件に示している温度範囲は、性能を保証するものではありません。
- *48. 環境性能レーティング(星マーク)とは、加点項目の達成状況に応じて格付けしたものです。★☆☆は達成率35%未満、★★☆は35%以上70%未満、★★★は70%以上を示します。
- *49. バッテリーパック以外の主な付属品は含みません。
- *50. 本体(バッテリー内蔵)のみ。主な付属品は含みません。
- *51. リカバリを行った場合はプレインストールOSに復元されます。
- *52. 提供モジュールはお客様の環境において、動作を保証するものではありません。ご利用にあたっては、お客様自身による動作確認をお願いいたします。詳しくは、https://dynabook.com/assistpc/download/hist/hist_uppg_index.htmをご覧ください。
- *53. 抗菌対象箇所の詳細については、P.70「抗菌対象箇所の詳細」をご覧ください。
- *54. 液晶ディスプレイは、液晶パネルの特性や製造工程により、各製品で色合いが異なる場合があります。
- *55. 4極ミニプラグタイプのヘッドセット、またはステレオミニプラグタイプのヘッドホンをご使用ください。マイクを使用するときは、4極ミニプラグタイプのヘッドセットをご使用ください。ただし、すべてのヘッドセットやヘッドホンに対応するものではありません。
- *56. 光学ドライブを搭載しないモデルもお選びいただけます。詳しくは営業担当までお問い合わせください。
- *57. USB1.1/2.0/3.0/3.1(Gen1)/3.1(Gen2)/USB4™対応、USB周辺機器すべての動作を保証するものではありません。
- *58. タッチパネル付き13.3型FHD選択時は顔認証センサー付きとなります。
- *59. USB3.1(Gen1)(5Gbps、5V/3A)規格に対応し、対応機器すべての動作を保証するものではありません。また、このコネクタから本体への充電はできません。
- *60. USB1.1/2.0対応、USB周辺機器すべての動作を保証するものではありません。
- *61. 顔認証センサーを選択した場合、有効画素数約200万画素のWebカメラとなります。価格は、Webカメラ有効画素数約200万画素1台をご覧ください。
- *62. 一般社団法人電子情報技術産業協会の「JEITA/バッテリー動作時間測定法(Ver.2.0)」(https://home.jeita.or.jp/cgi-bin/page/detail.cgi?m=84&c=14)に基づいて測定し、ただし、実際の動作時間は使用環境および設定などにより異なります。バッテリー動作時間の測定方法については、dynabook.comのサポート情報(https://dynabook.com/assistpc/index_j.htm)をご確認ください。バッテリー充電モードの初期設定はAutoモードです。AutoモードでAC接続状態および満充電に近い電池残量(約90%以上)が一週間(約7日以上)継続すると80%充電の状態に移行します。その場合のバッテリー駆動時間はおおむね80%となります。
- *63. APUはGPU内蔵型CPUを表すAMDの呼称です。
- *64. LTEを選択した場合、キーストローク2.0mmのキーボードとなります。

インストールOSの搭載Version
・Windows 11 Proは 22H2です。



※オープン価格の製品は標準価格を定めておりません。

モデル名	dynabook K60/FV		
型番/本体標準価格	A6K1FVT8111G	A6K1FVT8311G	A6K1FVT4311G
	オープン価格		
プレインストールOS	Windows 11 Pro 64ビット (ダウングレードした Windows 10 Pro をプレインストール*) (※1)(※2)(※3)		
CPU	インテル® Pentium® Silver N5030 プロセッサー		
動作周波数	1.10GHz (バースト周波数 3.10GHz)		
	キャッシュメモリ	4MB	
メモリ	容量	8GB (※4)	4GB (※4)
	仕様	LPDDR4-2400対応	
メモリ専用スロット	0スロット(交換・増設不可)		
表示機能	ディスプレイ (※55)	タッチパネル付き 10.1型 WXGA 広視野角 TFTカラー LED液晶 (省電力LEDバックライト) 1,280×800ドット (※8)(※9)(※11)	
	グラフィック アクセラレーター (※16)	インテル® UHD グラフィックス 605 (CPUに内蔵)	
入力装置	タッチパネル	静電容量式 (マルチタッチ対応)	
	ペン (オプション)	アクティブ静電結合方式 (専用充電式アクティブ静電ペン)	
補助記憶装置	キーボード (キーボードドック接続時)	84キー (JIS配列準拠) キーピッチ: 17mm (※18)、キーストローク: 1.2mm	
	ストレージ	128GB フラッシュメモリ (※19)	64GB フラッシュメモリ (※19)
通信機能	無線LAN (※23)	IEEE802.11a/n/ac (867Mbps) + b/g準拠 (WPA™/WPA2™対応、WEP対応、AES対応、TKIP対応) (※64)	
	Bluetooth® (※23)(※25)	Bluetooth®ワイヤレステクノロジーVer5.1準拠 (※26)(※27)	
Webカメラ	フロント: 有効画素数 約200万画素 / リア: 有効画素数 約500万画素		
サウンド機能 (※31)	ステレオスピーカー、モノラルマイク		
カードトレイ (※33)	microSDメモリカード用		
インターフェース	タブレット	USB 3.1 (Gen1) Type-Cコネクタ×1 (※60)、マイク入力/ヘッドホン端子×1 (※56)	
	キーボードドック接続時	USB2.0 Type-A コネクタ×2 (※61)	
センサー	加速度センサー		
セキュリティチップ	インテル® PTT		
電源	バッテリー	リチウムポリマー (バッテリーパック)、タブレットに内蔵 (※39)(※40)	
	駆動時間	JEITA/バッテリー動作時間測定法 Ver.2.0	約16.0時間 (※41)
	充電時間	約3.0時間 (電源OFF時) / 約3.0~10.0時間 (電源ON時) (※42)	
	ACアダプター	AC100V~240V, 50/60Hz (※44)	
標準消費電力 (※45)(最大)	約6W (45W)		
省エネ法に基づくエネルギー消費効率 (※46)	10区分11.8kWh (92%) 🟡	10区分11.8kWh (86%) 🟡	
環境条件	温度5~35℃、湿度20~80% (ただし、結露しないこと) (※48)		
環境性能レーティング (※49)	★★★ V14		
外形寸法 (突起部含まず)	タブレット	約249.0 (幅) × 178.0 (奥行) × 9.7 (高さ) mm	
	キーボードドック接続時	約249.0 (幅) × 186.7 (奥行) × 18.7 (高さ) mm	
質量 (※51)	タブレット: 約610g キーボードドック接続時: 約1,180g		
主な付属品	ACアダプター、電源コード、取扱説明書 (マニュアル)、保証書 他		
保証	1年保証 (引取修理・海外保証 (制限付) 1年)		

*本製品は、Windows 11 Pro モデルを購入されたお客様の権利であるOSのダウングレード権に基づき、お客様に代わって当社が Windows 10 Pro のインストールを行い、ご提供するモデルになります。
 ※カスタムメイドサービスで選択していた構成によって、値は異なります。 ※注釈はP.57をご覧ください。 ※画面はハメコミ合成です。



- ※1. Windows 10のバージョンアップに伴って、一部のデバイスや機能が正しく動作しなくなる可能性があります。
- ※2. 本製品は、Windows 11 Proモデルを購入されたお客様は権利であるOSのダウングレード権に基き、お客様に代わって当社がWindows 10 Proのインストールを行い、ご提供させていただきます。Windows 11 Proに切り替えてご利用の際は、https://dynabook.com/assistpc/download/windows11/rev-img/index_j.htmを参照してください。また、Windows 11 ProとWindows 10 Proの両方のOSを同時にインストールすることはできません。なお、Windows 11 Proに切り替えた場合、ソフトウェア、SSD使用量、リカバリーなどが、Windows 11 Proの構成に戻ります。
- ※3. プレインストールされているOS、および当社ホームページより提供されたOS (Windows 11) をサポートします。
- ※4. メモリの交換・増設はできません。
- ※5. 本体の構造上、お客様自身でメモリの交換・増設はできません。交換・増設が必要な場合は、営業担当までご相談ください。
- ※6. メモリを枚装着した場合、デュアルチャネルに対応します。容量が異なるメモリを装着した場合は、少ないメモリに合わせた容量までデュアルチャネル動作となり、容量差部分がシングルチャネル動作となります。
- ※7. メモリを最大容量まで増設する場合は、あらかじめ出荷時に装着されているメモリを取りはずす必要があります。
- ※8. **TF1カラー液晶ディスプレイは、非常に高度な技術を駆使して作られています。非点灯、常時点灯などの表示(画像)が存在することがあります(有効ドット数の割合は99.99%以上です。有効ドット数の割合とは「対応するディスプレイの表示しうる全ドット数のうち、表示可能なドット数の割合」です)。**また、見る角度や温度変化によって色むらや明るさのむらが見える場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ※9. 液晶ディスプレイは特性上、外光が映り込む場合があります。置き場所や角度を調整してご使用ください。輝度はお好みによって調整してご使用ください。
- ※10. 表示可能な解像度はディスプレイにより異なります。
- ※11. 横表示の場合。
- ※12. 1,920×1,200ドットは、Reduced Blanking対応の外部ディスプレイでのみ表示可能です。
- ※13. 映像機器との接続には、市販の**HDMI**の表示があるHDMIケーブルをご使用ください。1,920×1,080ドット以上の映像信号を出力する場合は、ハイスピードHDMI™ケーブルをご使用ください。対応機器すべての動作を保証するものではありません。また、コンテンツ保護処理された映像や音声をHDMI™端子を使用して出力するには、 HDCPに対応したディスプレイを使用してください。コンテンツ保護処理された映像や音声を本体内部蔵ディスプレイと同時に再生することはできません。
- ※14. USB Type-C™アダプタのRGBコネクタとHDMI™出力端子を同時に使用することはできません。
- ※15. タッチパネル付き13.3型FHD選択時はバッテリーとなります。
- ※16. グラフィクスアクセラレーターの性能はバッテリー駆動モードより、ACアダプター接続時に、より高い性能が発揮されます。
- ※17. メモリを増設して、デュアルチャネル対応となった場合、インテル® Iris™ Xeグラフィックスとなります。
- ※18. キーボードには、キーピッチが異なる場合があります。
- ※19. 1GBを10個バイトで算出しています。すべての領域はNTFSで設定されています。
- ※20. 詳細は「光学ドライブ仕様」をご覧ください。
- ※21. CDドライブ以外の容量は、リカバリー領域として使用しています。
- ※22. 出荷時、デバイスの暗号化が有効になっています。
- ※23. 無線通信距離は、周辺の電波環境、障害物、設置環境、ソフトウェアなどにより影響を受ける場合があります。
- ※24. 5GHz帯無線LANは、W52/W53/W56に対応しています。W52/W53は電波法により屋外で使用することはできません。2.4GHz帯無線LANで使用できるチャンネルは1~13chです。IEEE802.11ax準拠のモードならびに、IEEE802.11ac/IEEE802.11n準拠のモードで通信を行うためには、セキュリティをWPA™(AES)/WPA2™(AES)/WPA3™(AES)に設定する必要があります。
- ※25. 対応するプロフィールは「Bluetooth™対応プロフィール」をご覧ください。
- ※26. 2.4GHz帯の無線LANが近距離で使用されていると通信速度の低下または通信エラーが発生する可能性があります。
- ※27. Bluetooth™ Version 1.1, 1.2, 2.0, 2.0+EDR, 2.1, 2.1+EDR, 3.0, 4.0, 4.1, 4.2, 5.0, 5.1に対応機器との通信が可能です。すべてのBluetooth™対応機器の動作を保証するものではありません。Bluetooth™のバージョンは、OSのアップデートにより更新される場合があります。
- ※28. 音声連話には対応していません。
- ※29. 通信速度は、送受信時の技術規格上の最大値であり、実際の通信速度を示すものではありません。ベストエフォート方式により、実際の通信速度は、通信環境やネットワークの混雑状況に応じて変化します。詳しくはご利用のモバイルインターネット接続サービス事業者へお問い合わせください。
- ※30. 対応するバンド帯はLTE1,3,8,18,19,28,41となります。W-CDMAは1,8,19となります。
- ※31. キャプチャソフトなどを使用して、本製品で再生中の音声を録音することはできません。
- ※32. ステレオ録音できない場合があります。
- ※33. 詳細は「ブリッジメディア/SDカードスロット仕様(最大容量)」をご覧ください。
- ※34. Thunderbolt™ 4 (USB4™) 規格に対応しています。対応機器すべての動作を保証するものではありません。
- ※35. USB1.1/2.0/3.0/3.1 (Gen1)/3.2 (Gen1) 対応。USB周辺機器すべての動作を保証するものではありません。
- ※36. USB3.2 (Gen2) (10Gbps, 5V/3A) 規格に対応し、対応機器すべての動作を保証するものではありません。
- ※37. USB3.2 (Gen2) (10Gbps, 5V/2A) 規格に対応し、対応機器すべての動作を保証するものではありません。
- ※38. 顔認証センサーを選択した場合は、有効画素数約92万画素のWebカメラが搭載されます。
- ※39. バッテリーパックは消耗品です。
- ※40. 本製品にはバッテリーパックが内蔵されていますが、お客様ご自身での取りはずしや交換はできません。バッテリーパックが寿命などで交換が必要な場合は、営業担当へご相談ください。バッテリーパックの交換は、保証期間内でも有料になります。
- ※41. 一般社団法人電子情報技術産業協会(JEITA) バッテリー動作時間測定法 (Ver.2.0) (<https://home.jeita.or.jp/cgi-bin/page/detail.cgi?n=84&ca=14>) に基づいて測定。ただし、実際の動作時間は使用環境および設定などにより異なります。バッテリー動作時間の測定方法については、[dynabook.com](https://dynabook.com/assistpc/index_j.htm)のサポート情報 (https://dynabook.com/assistpc/index_j.htm) をご確認ください。
- ※42. バッテリー充電時間は、使用環境により異なります。
- ※43. 本体の動作状況により、バッテリーが充電されず、バッテリーの充電量が減少し充電完了しない場合があります。
- ※44. 付属の電源コードは、日本の法令・安全規格に適合しております。その他の国・地域で使用される場合には、当該国・地域の法令・安全規格に適合した電源コードをお買い求めのうえ、ご使用ください。
- ※45. OS起動後、アイドル状態、ディスプレイ輝度最大、バッテリー充電なし、周辺機器接続なしでの消費電力です。
- ※46. エネルギー消費効率とは、JIS C62623 (2014) に規定する方法により測定した年間消費電力量です。目標年次2022年度で表示しております。省エネルギー基準達成率の表示語AIは達成率100%以上、110%未満、AAは達成率110%以上、140%未満、AAAは達成率140%以上を示します。
- ※47. ビークンシップ機能をご利用の場合、自動的にバッテリー駆動に切り替わり、CPUやグラフィックスアクセラレーターの性能が十分に発揮されない場合があります。映像や音楽を視聴する場合、ビークンシップ機能を一時的に無効にすることをおすすめします。
- ※48. 環境条件に示している温度範囲は、性能を保証するものではありません。
- ※49. 環境性能レーティング(星マーク)とは、加点項目の達成状況に応じて格付けしたものです。★☆☆は達成率35%未満、★★☆は35%以上70%未満、★★★は70%以上を示します。
- ※50. バッテリーパック以外の主な付属品は含みません。
- ※51. 本体(バッテリー以外)のみ、主な付属品は含みません。
- ※52. リカバリーを行った場合はプレインストールOSに復元されます。
- ※53. 提供マニュアルはお客様の環境において、動作を保証するものではありません。ご利用にあたっては、お客様自身による動作確認をお願いします。詳しくは、https://dynabook.com/assistpc/download/hist/hist_upp_index.htmをご覧ください。
- ※54. 抗菌対象箇所の詳細については、P.66「抗菌対象箇所の詳細」をご覧ください。
- ※55. 液晶ディスプレイは、液晶パネルの特性や製造工程により、各製品で色合いが異なる場合があります。
- ※56. 4極ミニプラグタイプのヘッドセット、またはステレオミニプラグタイプのヘッドホンをご使用ください。マイクを使用するときは、4極ミニプラグタイプのヘッドセットをご使用ください。ただし、すべてのヘッドセットやヘッドホンに対応するものではありません。
- ※57. 光学ドライブを搭載しないモデルもお選びいただけます。詳しくは営業担当までお問い合わせください。
- ※58. USB1.1/2.0/3.0/3.1 (Gen1)/3.1 (Gen2)/USB4™対応。USB周辺機器すべての動作を保証するものではありません。
- ※59. タッチパネル付き13.3型FHD選択時は顔認証センサー付きとなります。
- ※60. USB3.1 (Gen1) (5Gbps, 5V/3A) 規格に対応し、対応機器すべての動作を保証するものではありません。また、このコネクタから本体への充電はできません。
- ※61. USB1.1/2.0対応。USB周辺機器すべての動作を保証するものではありません。
- ※62. 顔認証センサーを選択した場合、有効画素数約200万画素のWebカメラとなります。価格は、Webカメラ「有効画素数 約200万画素」をご覧ください。
- ※63. 一般社団法人電子情報技術産業協会(JEITA) バッテリー動作時間測定法 (Ver.2.0) (<https://home.jeita.or.jp/cgi-bin/page/detail.cgi?n=84&ca=14>) に基づいて測定。ただし、実際の動作時間は使用環境および設定などにより異なります。バッテリー動作時間の測定方法については、[dynabook.com](https://dynabook.com/assistpc/index_j.htm)のサポート情報 (https://dynabook.com/assistpc/index_j.htm) をご確認ください。
バッテリー充電モードの初期設定はAutoモードです。AutoモードでAC接続状態および満充電に近い電池残量(約90%以上)が一定期間(約7日以上)継続すると80%充電の状態に移行します。この場合のバッテリー駆動時間はおおむね80%となります。
- ※64. 5GHz帯無線LANは、W52/W53/W56に対応しています。W52/W53は電波法により屋外で使用することはできません。2.4GHz帯無線LANで使用できるチャンネルは1~13chです。IEEE802.11ax準拠のモードならびに、IEEE802.11n準拠のモードで通信を行うためには、セキュリティをWPA™(AES)/WPA2™(AES)に設定する必要があります。
- ※65. Windows 11 Proにアップグレードした際に、Wi-Fi 6E対応となり、6GHz帯に対応します。